

# 立志

志をもち  
自ら学び  
ともに高め合い  
逞しく生き抜く



令和6年2月13日(火)発行 校長 川崎 朗

## 明日から1・2年学年末考査!人事は尽くせてますか?

明日、2月14日(水)から16日(金)の3日間で1・2年生の学年末考査が行われます。日曜日からは原則部活動も中止となり、生徒の皆さんはテストに向けての準備を着実にやっていると思います。テストの日程は次のとおりです。

2月14日(水)	1年：①社会 ②英語 ③保体	2年：①社会 ②音楽 ③国語
15日(木)	1年：①技家 ②数学 ③音楽	2年：①美術 ②英語 ③理科
16日(金)	1年：①国語 ②理科 ③美術	2年：①数学 ②技家 ②保体

2年生はもちろんですが、1年生も中学校に入ってから何回も定期テストや実力テストを受けてきたので、テストに向けて何が大切か分かってきていると思います。よく「〇〇点はとりたい」「〇〇位以内に入りたい」など結果を目標としている人が多くいます。中学生にとって結果は、もちろん大切です。でも忘れてほしくないのは、結果につながる過程(プロセス)です。言い換えれば、その結果を出すためにどのような取り組みや努力をしてきたかが結果以上に大切なのです。結果がでたら〇、でなかったら×ではありません。保護者の皆様もぜひ、子どもたちがテストに向けてどのような取り組みをしているのか、日頃からどのような学習をしているのかを見て、その頑張りを評価してください。

テストに向けてまずは毎時間の授業を大切にすること、そして継続的な家庭学習、特に授業で習ったところの復習や確認をしっかりとすることが大切です。テストは授業で習ったことしか出ません。ですから授業を大切にしていれば結果につながります。そして、結果に向かったの努力を惜しまなければ、間違いなくいい方向に成長します。

さあ、いよいよ今年度最後のテストとなりました。今自分にできることを、精一杯頑張ってください。必ず次につながります!!

## 高校入試は、中学校3年間の積み重ね、今を大切に!!

3年生は、今、県立高校に向けて準備のまっただ中で頑張っていることでしょう。中3を担任したときによくこんな言葉を聞きました。

「あー、1・2年生の時にもっと頑張っておけばよかった!」

「1年の時から少しずつでもしておけば、今こんな苦労はしなくていいのに!」

1年生の時から、先生方からいろいろな機会に「高校入試は中3の時だけ頑張るのではなく、3年間の積み重ねですよ。だから、今頑張らないといけませんよ」という言葉を聞いてきたのではないかと思います。

ます。でも、1・2年生にとっては高校入試は、まだまだ先のことで、自分事として捉えきれないところがあると思います。

ですから、中3になって実際に「高校入試」が目の前に来たときに、先ほど述べたような言葉となって出てくるのではないのでしょうか。

「高校入試は中学校3年間の積み重ね」と言われるのには以下のような理由があります。

- 1 高校入試問題の内容は、中学校3年間で学習した全ての内容が含まれます。当然、1・2年生での学習したことも入試に出題されます。県立高校の入試問題は新聞にも掲載されますので、ぜひ確認してください。
- 2 県立高校の調査書には、3年生だけでなく、全学年の評価・評定や学習の記録が記載されます。また県立・私立ともに、調査書の中に3年間の学校内外の活動(生徒会活動や部活動、社会体育の活動、ボランティア等)の成果が記載されます。

もう分かったと思いますが、高校入試では中学校3年間のトータルの学校生活やその中の活動が評価をされます。皆さんの中には、そんなこと考えていなかった、もう終わるのと言う人もいるかもしれません。もちろん、私たちは過去を変えることはできません。でも、未来を変えることはできます。今からの皆さんの気持ち一つ、行動一つで自分自身のこれからの生活を変えることは必ずできるはずです。そして、その積み重ねが3年生での進路実現ということに繋がっていくのです。今からで遅いなんてことは全くありません。まずは「気づくこと」そして「自分なりに行動を始める」ことです。

自分の人生は、自分自身で切り拓いていくしかありません。自分の代わりに誰かが入試を受けてくれるなんてことは絶対にありません。ですから、変えるべきは自分自身なのです。いつ気づいて行動をするのかということが一番大切なことです。

## PTA、朝のあいさつ運動ありがとうございます!

1月終わりから、PTA活動として保護者の皆様による朝のあいさつ運動(7:35~7:55)を行っていただいています。本年度は、有明中学校としての最後の活動であり、あいさつ運動も少し時期を遅らせて、卒業、閉校に向けての取組となるように3月までの取り組みになるようにいただいています。結構寒い日が続きましたが、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございます。

生徒も、校門に保護者の皆様がいらっしゃるのをみるととても嬉しそうに通っているような気がします。保護者の方からも元気に「おはよう」と声をかけていただくと共に、部活動や地域などで顔見知りの生徒もいるようで、いろいろな声かけをしていただいています。保護者の中から「最後の当番ですね」というお言葉もいただき、どこか寂しさも感じますが、このような保護者の皆様の支えや生徒への励ましがあって学校が成り立っていることを改めて感じています。朝の貴重な時間に大変申し訳ありませんが、最後までご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(写真はあいさつ運動のようすです。)

